

通学区域変更案に関するアンケート 報告書

(令和6年1月 25 日)

○アンケート実施期間 : 令和6年1月13日～22日

○アンケート実施対象 : 黒内小学校全保護者 ・ 通学区域変更案対象地区

* 今回報告書は、1月22日10時までの回答データにより集計。

期間延長の希望により、回答は1月31日まで受け付け、31日までのデータにて最終報告書を作成予定。

目次

黒内小学校保護者全体アンケート……………	1
ひがし野一・四丁目地区アンケート……………	6
土塔本町地区アンケート……………	9
土塔新山地区アンケート……………	12
中央二丁目(レクセルプラザ守谷)地区アンケート……	15
原本町地区アンケート……………	18
大原地区アンケート……………	21
松並青葉地区アンケート……………	22

【黒内小学校全保護者アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【422 件】

地区名	割合
旭町	0.5%
清水	6.2%
岩町	3.1%
岩東町会	1.4%
原	6.4%
大原	0%
原本町	0.9%
北園	0.9%
さつき台	0%
土塔本町	2.1%
土塔新山	4.3%
土塔中央	0.7%
ひがし野一丁目	0.5%
ひがし野四丁目	2.8%
松並青葉一丁目	18%
松並青葉二丁目	19.9%
松並青葉三丁目	7.3%
松並青葉四丁目	9.5%
レーベン守谷	3.8%
中央一丁目	7.1%
中央二丁目(レクセルプラザ守谷)	0.9%
中央四丁目	1.2%
下ケ戸	0.5%
前川	0.2%
その他	1.7%

2.お住いの居住形態を教えてください。【422 件】

居住形態	割合
戸建	78.7%
マンション	17.8%
アパート	3.6%

3.お子さんの学年を教えてください。(複数選択可)【422 件】

学年	割合
1 年生	30.3%
2 年生	22.5%
3 年生	28.9%
4 年生	17.3%
5 年生	16.8%
6 年生	15.6%

4.ご家族の状況について教えてください。(複数選択可)【422 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもが 1 人いる	64.2%
現在黒内小学校に通っている子どもが 2 人以上いる	31.8%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	39.1%
中学生のきょうだいがいる	10.4%
高校生以上のきょうだいがいる	5%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

5.あなたが思う黒内小学校の魅力について教えてください。(複数回答可) 【422 件】

魅力	割合
家から近い	84.8%
学習環境が整っている	33.6%
教職員が十分に児童の管理を行えている	16.1%
児童数が多いため友達が増える	31.8%
その他	8.4%

6.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【422 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	49.3%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	30.6%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	13.7%
その他	6.4%

7.過大規模対策として「通学区域の変更」がどうしても必要となる場合、あなたの考え方に最も近いものを選びください。【422 件】

考え方	割合
過大規模校のデメリットを考慮して、通学区域の変更を推進すべき	20.1%
学区変更はやむを得ないが、通学時間や通学時の安全性などに配慮してほしい	55%
市(教育委員会)が適切な学区変更案を提示してくれるから、その決定に従う	4.5%
通学区域の変更は避けるべき。過大規模校となっても、他の手法で対応すべき	15.2%
その他	5.2%

8.通学区域の変更を検討するうえで、あなたが重視すべきと考える要素を、最も重視すべき、2 番目に重視、3 番目に重視、4 番目に重視、5 番目に重視の順で教えてください。

要素	最も重視	2 番目に重視	3 番目に重視	4 番目に重視	5 番目に重視
通学距離	86 件	94 件	126 件	83 件	33 件
通学時間	32 件	138 件	161 件	76 件	15 件
通学時の安全性	234 件	92 件	80 件	14 件	0 件
自治会・町内会の一体性	8 件	21 件	16 件	84 件	293 件
適正な児童・生徒数、学級数	62 件	77 件	39 件	165 件	79 件

9.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)についてどう思いますか。【422 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	42.4%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	10.4%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	19.2%
反対	16.6%
わからない	11.4%

10.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【81 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	76.5%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	59.3%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	54.3%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	50.6%
その他	32.4%

11.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【422 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5 分～10 分程度)	5.9%
1km 以内(10 分～20 分程度)	50.5%
1.5km 以内(20 分～30 分程度)	34.4%
2km 以内(30 分～40 分程度)	9%
2.5km 以内(40 分～50 分程度)	0.2%
3km 以内(50 分～60 分程度)	0%
3km 超(60 分超)	0%

12.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【422 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	85.3%
通学距離が長くても徒歩で構わない	3.6%
バス等の公共交通機関の利用を認める	1.9%
自転車の利用を認める	2.8%
その他	6.4%

13.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【422 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	39.1%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	10.4%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	20.9%
反対	17.3%
わからない	12.3%

14.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【82 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	62.2%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	48.8%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	46.3%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	67.1%
その他	45.6%

15.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【422 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	27.7%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	19.7%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	39.3%
なにもする必要はない	3.6%
その他	9.7%

16.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数選択可)【422 件】

項目	割合
家から近い	83.4%
駅から近い	2.1%
児童が多い	4.7%
児童が少ない	5.9%
安全に通学できる	84.1%
学力の向上が期待できる	46.9%
運動能力の向上が期待できる	29.9%
学校行事が充実している	36.5%
友人関係が良好、トラブルが少ない	68.5%
進学したい中学校の通学区域	19.2%
その他	4.2%

17.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【173 件】

別紙の通り

【ひがし野一・四丁目地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【84 件】

地区名	割合
ひがし野一丁目	40.5%
ひがし野四丁目	59.5%

2.お住いの居住形態を教えてください。【84 件】

居住形態	割合
戸建	51.2%
マンション	32.1%
アパート	16.7%

3.ご家族の状況について教えてください。（複数回答可）【84 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	40.5%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	1.2%
未就学児のきょうだいがいる	51.2%
中学生のきょうだいがいる	3.6%
高校生以上のきょうだいがいる	13.1%
子どもはいない	13.1%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

4.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【84 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更で対応する	17.9%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	29.8%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	23.8%
その他	28.5%

5.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、ひがし野一・四丁目が含まれていることについてどう思いますか。【84 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	13.1%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	2.4%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	2.4%
反対	76.2%
その他	5.9%

6.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【66 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	98.5%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	31.8%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	21.2%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	51.5%
その他	34.5%

7.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【84 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5 分～10 分程度)	14.3%
1km 以内(10 分～20 分程度)	73.8%
1.5km 以内(20 分～30 分程度)	7.1%
2km 以内(30 分～40 分程度)	3.6%
2.5km 以内(40 分～50 分程度)	0%
3km 以内(50 分～60 分程度)	0%
3km 超(60 分超)	1.2%

8.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【84 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	78.6%
通学距離が長くても徒歩で構わない	3.6%
バス等の公共交通機関の利用を認める	2.4%
自転車の利用を認める	1.2%
その他	14.2%

9.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【84 件】

意見	割合
賛成	52.4%
反対	21.4%
わからない	26.2%

10.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【18 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	77.8%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	38.9%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	16.7%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	50%
その他	44.8%

11.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【84 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	2.4%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	31%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	17.9%
なにもする必要はない	9.5%
その他	39.2%

12.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【84 件】

項目	割合
家から近い	86.9%
駅から近い	6%
児童が多い	7.1%
児童が少ない	6%
安全に通学できる	79.8%
学力の向上が期待できる	36.9%
運動能力の向上が期待できる	23.8%
学校行事が充実している	22.6%
友人関係が良好、トラブルが少ない	54.8%
進学したい中学校の通学区域	22.6%
その他	3.6%

13.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【58 件】

別紙の通り

【土塔本町地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【24 件】

居住形態	割合
戸建	100%
マンション	0%
アパート	0%

2.ご家族の状況について教えてください。（複数回答可）【24 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	41.7%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	66.7%
中学生のきょうだいがいる	4.2%
高校生以上のきょうだいがいる	8.3%
子どもはいない	4.2%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【24 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	25%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	45.8%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	8.3%
その他	20.9%

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、土塔本町が含まれていることについてどう思いますか。【24 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	16.7%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	4.2%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	0%
反対	79.2%

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【19 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	52.6%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	47.4%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	47.4%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	47.4%
その他	68.9%

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【24 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5 分～10 分程度)	0%
1km 以内(10 分～20 分程度)	75%
1.5km 以内(20 分～30 分程度)	16.7%
2km 以内(30 分～40 分程度)	8.3%
2.5km 以内(40 分～50 分程度)	0%
3km 以内(50 分～60 分程度)	0%
3km 超(60 分超)	0%

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【24 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	50%
通学距離が長くても徒歩で構わない	8.3%
バス等の公共交通機関の利用を認める	16.7%
自転車の利用を認める	4.2%
その他	20.8%

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【24 件】

意見	割合
賛成	79.2%
反対	0%
わからない	20.8%

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【1 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	100%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	100%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	100%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【24 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	4.2%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	62.5%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	12.5%
なにもする必要はない	0%
その他	20.8%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【24 件】

項目	割合
家から近い	75%
駅から近い	4.2%
児童が多い	4.2%
児童が少ない	4.2%
安全に通学できる	83.3%
学力の向上が期待できる	50%
運動能力の向上が期待できる	29.2%
学校行事が充実している	29.2%
友人関係が良好、トラブルが少ない	66.7%
進学したい中学校の通学区域	33.3%
その他	8.4%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【18 件】

別紙の通り

【土塔新山地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【19 件】

居住形態	割合
戸建	100%
マンション	0%
アパート	0%

2.ご家族の状況について教えてください。（複数回答可）【19 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	47.4%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	15.8%
未就学児のきょうだいがいる	42.1%
中学生のきょうだいがいる	5.3%
高校生以上のきょうだいがいる	5.3%
子どもはいない	0%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【19 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	47.4%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	36.8%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	15.8%
その他	0%

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、土塔新山が含まれていることについてどう思いますか。【19 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	21.1%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	10.5%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	15.8%
反対	52.6%
わからない	0%

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【10 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	30%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	10%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	10%
その他	70%

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【19 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5 分～10 分程度)	5.3%
1km 以内(10 分～20 分程度)	42.1%
1.5km 以内(20 分～30 分程度)	36.8%
2km 以内(30 分～40 分程度)	10.5%
2.5km 以内(40 分～50 分程度)	5.3%
3km 以内(50 分～60 分程度)	0%
3km 超(60 分超)	0%

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【19 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	73.7%
通学距離が長くても徒歩で構わない	5.3%
バス等の公共交通機関の利用を認める	5.3%
自転車の利用を認める	0%
その他	15.7%

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【19 件】

意見	割合
賛成	73.7%
反対	5.3%
わからない	21.1%

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【1 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	0%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	100%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【19 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	10.5%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	36.8%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	31.6%
なにもする必要はない	0%
その他	21.2%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【19 件】

項目	割合
家から近い	52.6%
駅から近い	0%
児童が多い	0%
児童が少ない	10.5%
安全に通学できる	52.6%
学力の向上が期待できる	21.1%
運動能力の向上が期待できる	21.1%
学校行事が充実している	26.3%
友人関係が良好、トラブルが少ない	42.1%
進学したい中学校の通学区域	42.1%
その他	26.5%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【17 件】

別紙の通り

【中央二丁目(レクセルプラザ守谷)地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.ご家族の状況について教えてください。(複数回答可)【4 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	0%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	100%
中学生のきょうだいがいる	0%
高校生以上のきょうだいがいる	0%
子どもはいない	0%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

2.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【4 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	0%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	50%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	25%
その他	25%

3.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、レクセルプラザ守谷が含まれていることについてどう思いますか。【4 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	25%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	0%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	0%
反対	75%
わからない	0%

4.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数選択可)【3 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	100%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	33.3%
その他	33.3%

5.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【4 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5 分～10 分程度)	25%
1km 以内(10 分～20 分程度)	75%
1.5km 以内(20 分～30 分程度)	0%
2km 以内(30 分～40 分程度)	0%
2.5km 以内(40 分～50 分程度)	0%
3km 以内(50 分～60 分程度)	0%
3km 超(60 分超)	0%

6.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【4 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	75%
通学距離が長くても徒歩で構わない	25%
バス等の公共交通機関の利用を認める	0%
自転車の利用を認める	0%
その他	0%

7.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【4 件】

意見	割合
賛成	100%
反対	0%
わからない	0%

8.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【0 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	0%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

9.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【4 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	0%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	25%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	50%
なにもする必要はない	0%
その他	25%

10.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【4 件】

項目	割合
家から近い	100%
駅から近い	0%
児童が多い	0%
児童が少ない	50%
安全に通学できる	75%
学力の向上が期待できる	0%
運動能力の向上が期待できる	0%
学校行事が充実している	25%
友人関係が良好、トラブルが少ない	75%
進学したい中学校の通学区域	0%
その他	0%

11.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【2 件】

別紙の通り

【原本町地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの居住形態を教えてください。【3 件】

居住形態	割合
戸建	100%
マンション	0%
アパート	0%

2.ご家族の状況について教えてください。（複数回答可）【3 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	66.7%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	0%
未就学児のきょうだいがいる	66.7%
中学生のきょうだいがいる	0%
高校生以上のきょうだいがいる	0%
子どもはいない	33.3%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

3.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【3 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更を行うべき	66.7%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	33.3%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	0%
その他	0%

4.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)において、原本町が含まれていることについてどう思いますか。【3 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	66.7%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	0%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	0%
反対	33.3%
わからない	0%

5.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数選択可）【1 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	100%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

6.徒歩通学の許容できる通学距離(時間)を教えてください。【3 件】

通学距離(時間)	割合
500m以内(5 分～10 分程度)	0%
1km 以内(10 分～20 分程度)	0%
1.5km 以内(20 分～30 分程度)	33.3%
2km 以内(30 分～40 分程度)	66.7%
2.5km 以内(40 分～50 分程度)	0%
3km 以内(50 分～60 分程度)	0%
3km 超(60 分超)	0%

7.通学距離が長く、許容できる通学時間を超える場合、どのような配慮が必要だと考えますか。【3 件】

配慮	割合
スクールバスを運行する	66.7%
通学距離が長くても徒歩で構わない	0%
バス等の公共交通機関の利用を認める	0%
自転車の利用を認める	33.3%
その他	0%

8.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【0 件】

意見	割合
賛成	100%
反対	0%
わからない	0%

9.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。（複数回答可）【1 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	0%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	0%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	0%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	0%
その他	0%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【3 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	33.3%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	33.3%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	33.3%
なにもする必要はない	0%
その他	0%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【3 件】

項目	割合
家から近い	33.3%
駅から近い	0%
児童が多い	0%
児童が少ない	0%
安全に通学できる	66.7%
学力の向上が期待できる	0%
運動能力の向上が期待できる	0%
学校行事が充実している	0%
友人関係が良好、トラブルが少ない	0%
進学したい中学校の通学区域	0%
その他	0%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【1 件】

別紙の通り

【大原地区アンケート】

回答なし

【松並青葉地区アンケート】

○回答している方について教えてください。

1.お住いの地区を教えてください。【410 件】

地区名	割合
松並青葉一丁目	20.7%
松並青葉二丁目	28.3%
松並青葉三丁目	23.1%
松並青葉四丁目	19.3%
レーベン守谷	8.6%

2.お住いの居住形態を教えてください。【410 件】

居住形態	割合
戸建	78.6%
マンション	20.2%
アパート	1.2%

3.ご家族の状況について教えてください。（複数回答可）【410 件】

ご家族の状況	割合
現在黒内小学校に通っている子どもがいる	45.4%
現在黒内小学校以外に通っている子どもがいる	2.6%
未就学児のきょうだいがいる	70.8%
中学生のきょうだいがいる	5.5%
高校生以上のきょうだいがいる	1.2%
子どもはいない	1.7%

○黒内小学校の過大規模対策についてのご意見を教えてください。

4.現在、黒内小学校では、児童数増加に伴う時差登校の実施や昼休みの 3 部制、全学年での行事が行えないなどの課題が生じており、児童数を適正規模とすることで、よりゆとりある教育環境にすることが必要となっています。これらの課題解決のため、あなたが最も望ましいと考える対応策をお選びください。【410 件】

対応策	割合
課題解決のため、通学区域の変更で対応する	42.5%
課題解決のため、他の学区への通学を認め対応する	33.3%
課題解決にはならないが、教室数不足を解決するため、施設の増改築で対応する	14%
その他	10.2%

5.対策案(1)(徒歩圏の通学区域変更)についてどう思いますか。【410 件】

意見	割合
賛成	68%
反対	17.2%
わからない	14.8%

6.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【75 件】

理由	割合
通学時間・距離が子どもの負担になるから	77.3%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	29.3%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	26.7%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	52%
その他	35.1%

7.対策案(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)についてどう思いますか。【410 件】

意見	割合
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生から)	32.5%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1 年生と 2 年生から)	8.3%
賛成(対象学年が令和 7 年度 1～5 年生から)	18.5%
反対	32.7%
わからない	8.1%

8.前の設問で「反対」を選択した方は、その理由を教えてください。(複数回答可)【143 件】

理由	割合
通学時間・方法が子どもの負担になるから	71.3%
新しい友人関係に慣れるか不安だから	39.9%
新しい教育環境に慣れるか不安だから	31.5%
緊急時に保護者が迎えに行くのに時間がかかるから	71.3%
その他	50.4%

9.スクールバス導入を実施した場合、現時点で移動しても良いと思われますか。【410 件】

(その他には、「…なら考えても良い」などを記載してください。)

意見	割合
思う	32.8%
思わない	47.1%
その他	20.1%

10.あなたが考える現実的かつ最善な対応策は何ですか。【410 件】

対応策	割合
対応策(1)(徒歩圏の通学区域変更)のみ実施	25.4%
対応策(2)(スクールバス導入による時限的な通学区域変更)のみ実施	11.4%
対応策(1)と対応策(2)の両方を実施	45%
なにもする必要はない	2.6%
その他	15.6%

11.就学先の小学校を選択できる場合、どのような項目を重視しますか。(複数回答可)【410 件】

項目	割合
家から近い	75.4%
駅から近い	4.7%
児童が多い	3.6%
児童が少ない	7.8%
安全に通学できる	86.3%
学力の向上が期待できる	54.3%
運動能力の向上が期待できる	41.7%
学校行事が充実している	37.9%
友人関係が良好、トラブルが少ない	73.7%
進学したい中学校の通学区域	17.3%
その他	4.4%

12.通学区域変更に対する意見や要望を、ご自由にお書き下さい。【239 件】

別紙の通り